

# トヨタ純正

## ピラーライト (ダイヤモンドカット)

### 取付要領書

このたびはトヨタ純正ピラーライト(ダイヤモンドカット)をお買い上げいただきありがとうございます。  
本書はピラーライト(ダイヤモンドカット)の取り付け要領について記載してあります。  
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。  
別冊の「取扱書」は、必ずお客様にお渡しください。

#### 品番

0852D-58250

#### 構成部品

ピラーライト(ダイヤモンドカット)			
No.	品名	品番	個数
1	ピラーライト RH	0852D-58260	1
	クランプ (No.5 と同部品)		9
	クッションテープ (No.7 と同部品)		2
2	ピラーライト LH	0852D-58270	1
	クランプ (No.5 と同部品)		9
	クッションテープ (No.7 と同部品)		2
3	電源ハーネス	—	1
4	SW ハーネス	—	1
5	クランプ	—	23
6	スクリュー	—	4
7	クッションテープ	—	2
8	型紙 RH	—	1
9	型紙 LH	—	1
10	取付要領書	—	1
11	取扱書	—	1

## 取り付け上の注意事項

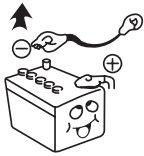
この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

- ⚠ **注意** ……注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがあることを記載しています
- 🔊 **アドバイス** ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

- (1) 車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いのないよう配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (3) 付属のランプ、スイッチ、ハーネス等を改造したりしますと、車両火災等重大事故の原因となることがあります。
- (4) 車両との接続は、専用コネクター等の接続端子を使って、確実に接続してください。車両火災等の原因となることがあります。
- (5) バッテリー復元作業終了後に、車両機能部品の初期化が必要な部品があります。作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。
- (6) 車両部品の脱着及び車両への取り付け時の傷付き防止の為、必ず保護シートの上で作業を行ってください。

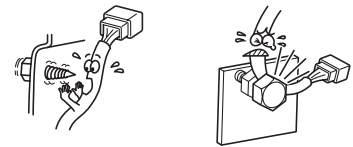
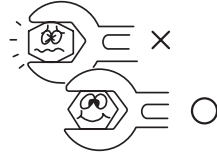
### — 取り付ける前に —

- バッテリーの (-) 側ケーブルをはずす



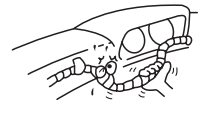
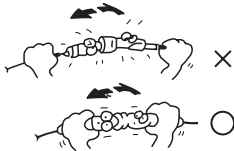
### — 部品の取り付けは —

- 寸法にあった工具を使う
- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する

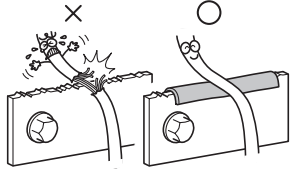


### — 配線は —

- コネクターは本体を持ってはずす
- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する
- コネクターは確実に接続する
- 無理に引っ張らない

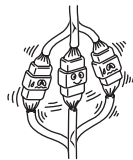


- バリ・エッジ部は保護シート等で保護する
- 車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する



### — クランプは —

- はだか線にはクランプしない
- 余った部分をカットする
- カットした末端が他のハーネスと接触しないように注意する
- コネクターを異音が出ないようにクランプする



### — 取り付け完了後は —

- 取りはずした車両部品は確実に復元する



## ⚠ 注意

- ・ バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。
- ・ バッテリーの (-) 側ケーブルをはずしてから、90秒間は作業を始めないでください。  
エアバッグシステムは、バックアップ電源を備えている為、90秒以内に作業を開始するとエアバッグが展開する可能性があります。

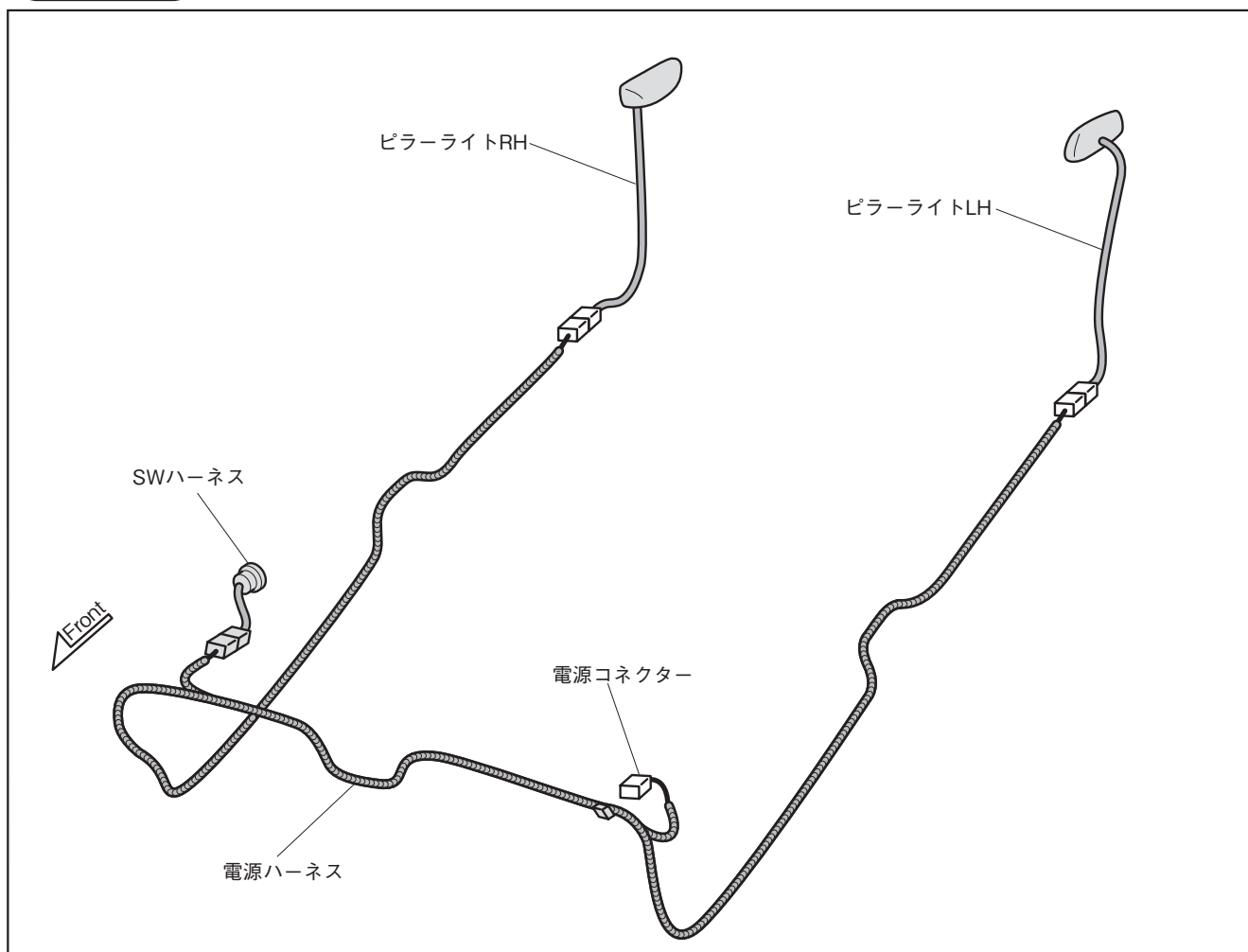
## 取り付けに必要な工具

- ・ 一般工具、トルクレンチ、樹脂リムーバー、クリップリムーバー、マスキングテープ、ニッパー、定規、保護シート、保護メガネ、ケガキ針、電動ドリル、ドリル (Φ 3.5・Φ 10)、ホルソー (Φ 20)、ヤスリ、トヨタエレクトリカルテスター
- ・ 参照マニュアル・・・修理書、配線図集等

## 始業点検

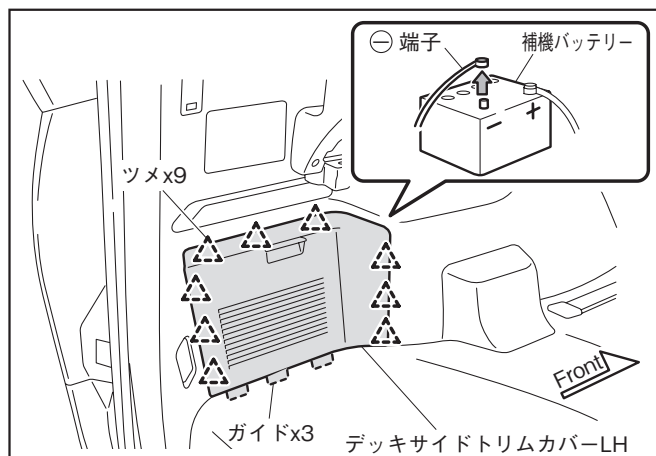
ドアロック・パワーウインド・ハザード等、電気系統の作動確認を実施してください。

## 概要図



ST-BF-001

## 車両部品の取りはずし



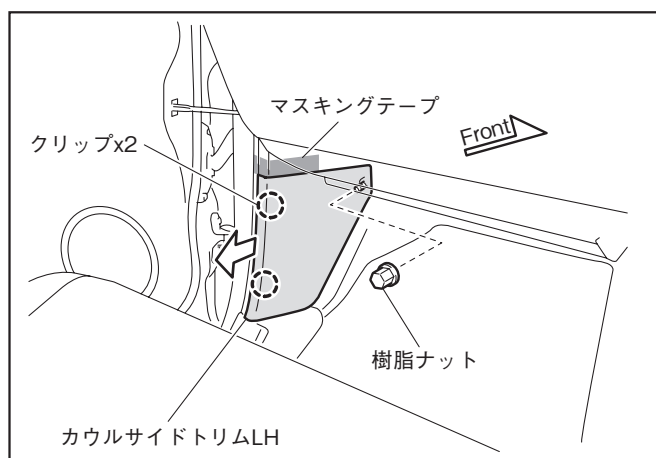
ST-BF-A01

### バッテリー（-）端子の取りはずし

- (1) ツメ (9箇所) 及びガイド (3箇所) の嵌合をはずし、デッキサイドトリムカバー LH を取りはずす。
- (2) 補機バッテリーの (-) 端子を切り離す。

#### アドバイス

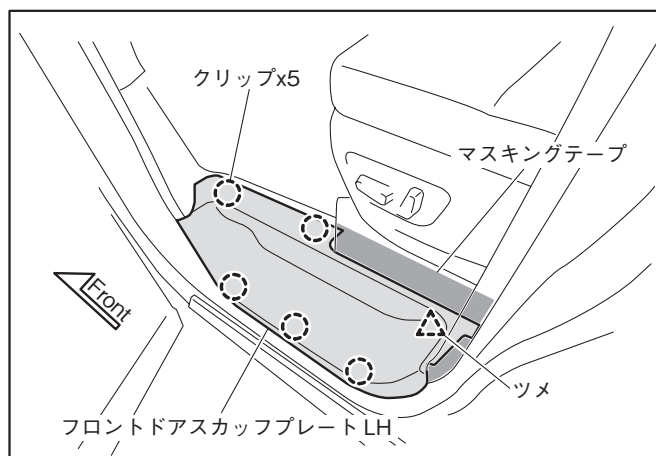
左図はハイブリッド車の場合を図示していますが、ガソリン車の場合は、エンジンルーム内にあるバッテリーの ⊖ 端子を取り離してください。



ST-BF-A02

### カウルサイドトリム LH の取りはずし

- (1) 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
- (2) 樹脂ナットをはずす。
- (3) クリップ (2箇所) の嵌合を矢印方向にはずし、カウルサイドトリム LH を取りはずす。



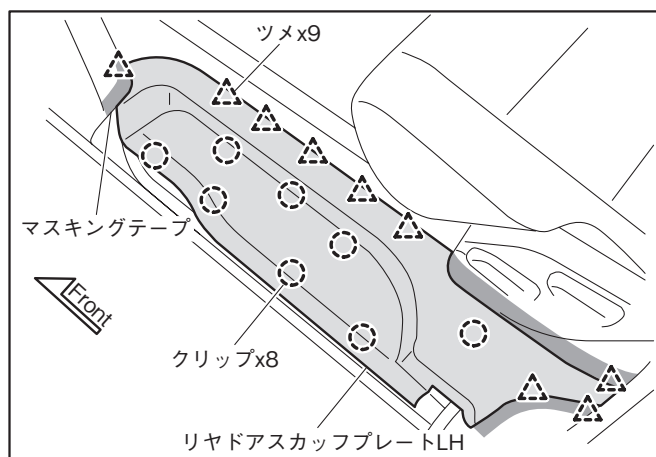
ST-BF-A03

### フロントドアスカッププレート LH の取りはずし

- (1) 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
- (2) ツメ (1箇所) 及びクリップ (5箇所) の嵌合をはずし、フロントドアスカッププレート LH を取りはずす。

#### 注意

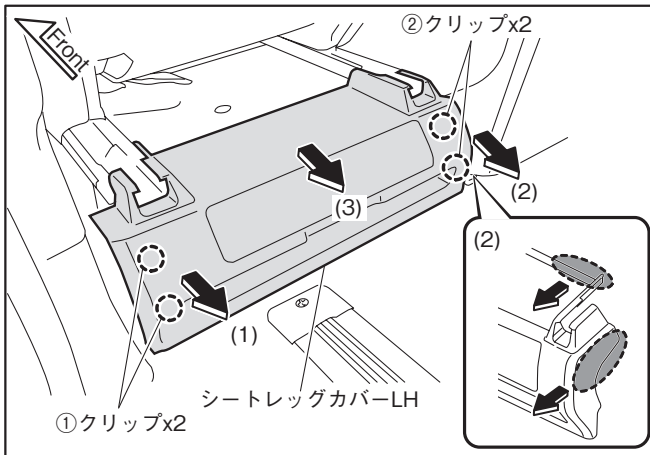
フロントドアスカッププレート LH の嵌合をはずす際、車両外側に手を掛けてはささないでください。



ST-BF-A04

### リヤドアスカッププレート LH の取りはずし

- (1) 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
- (2) 部品破損の恐れがあるため、車両後方から順番にツメ (9箇所) 及びクリップ (8箇所) の嵌合をはずし、リヤドアスカッププレート LH を取りはずす。

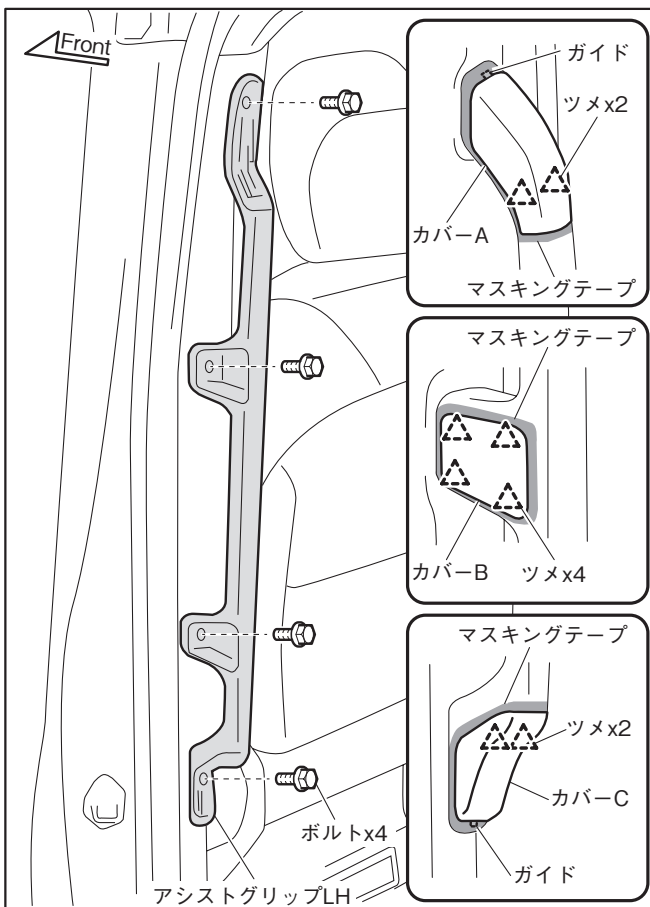


### シートレッグカバー LH の取りはずし

- (1) 車両外側の①クリップ (2箇所) の嵌合をはずす。
- (2) 図に示す位置を持ち水平に引っ張り車両内側の②クリップ (2箇所) の嵌合をはずす。
- (3) シートレッグカバー LH を取りはずす。

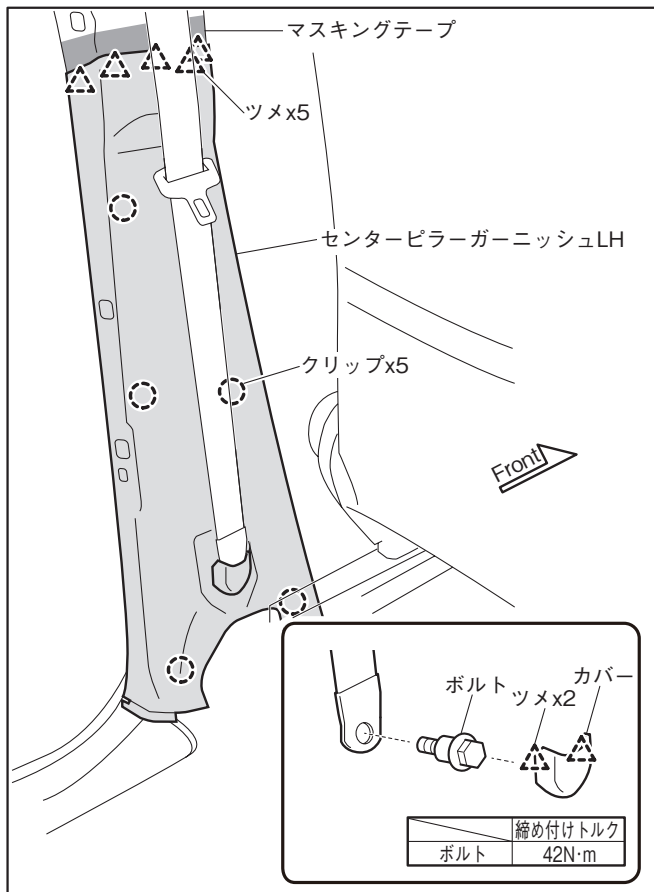
#### ⚠ 注意

②クリップがはずれる場合があります。  
はずれた場合は、必ず元の場所に装着してください。



### アシストグリップ LH の取りはずし

- (1) 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
- (2) ツメ (各2箇所) の嵌合をはずし、カバー A 及び C を取りはずす。
- (3) ツメ (各4箇所) の嵌合をはずし、カバー B (2個) を取りはずす。
- (4) ボルト (4本) をはずし、アシストグリップ LH を取りはずす。



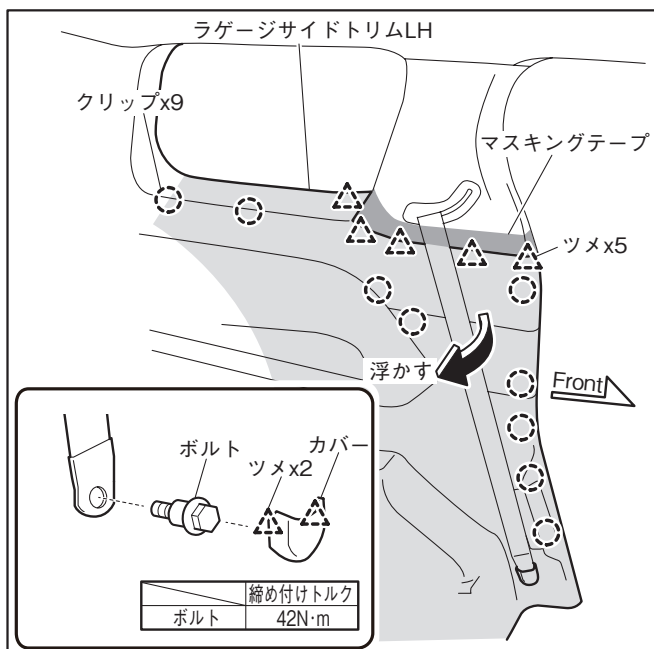
ST-BF-A07

### センターピラーガーニッシュ LH の取りはずし

- (1) 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
- (2) ツメ (2箇所) の嵌合をはずし、カバーを取りはずす。
- (3) ボルト (1本) をはずし、シートベルトアンカーを取りはずす。
- (4) ツメ (5箇所) 及びクリップ (5箇所) の嵌合をはずし、センターピラーガーニッシュ LH を取りはずす。

#### ⚠ 注意

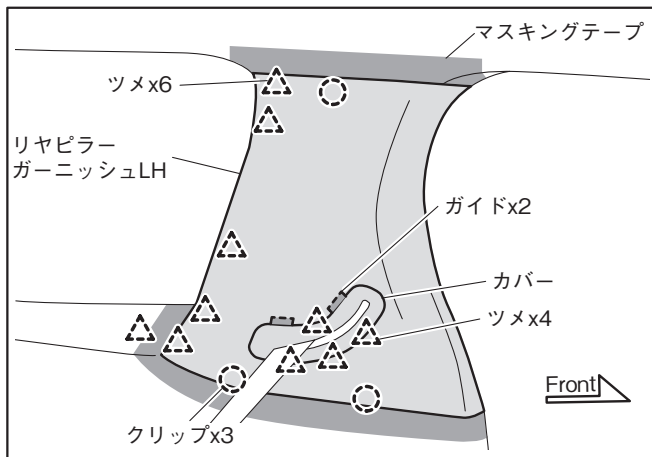
シートベルトアンカー復元の際はトルクレンチを使用し、必ず指定のトルクでボルトを締め付けてください。



ST-BF-A08

### ラゲージサイドトリム LH の一部取りはずし

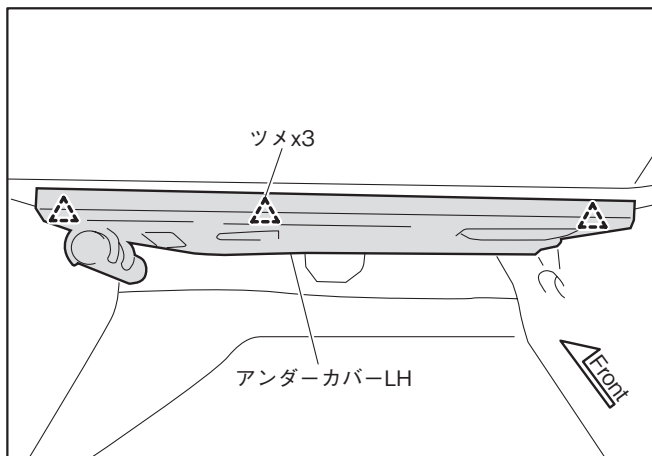
- (1) 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
- (2) ツメ (2箇所) の嵌合をはずし、カバーを取りはずす。
- (3) ボルト (1本) をはずし、シートベルトアンカーを取りはずす。(6:4分割シートタイプのみ)
- (4) ツメ (5箇所) 及びクリップ (9箇所) の嵌合をはずし、ラゲージサイドトリム LH の図中アミ掛け部を浮かせる。



ST-BF-A09

### リヤピラーガーニッシュ LH の取りはずし

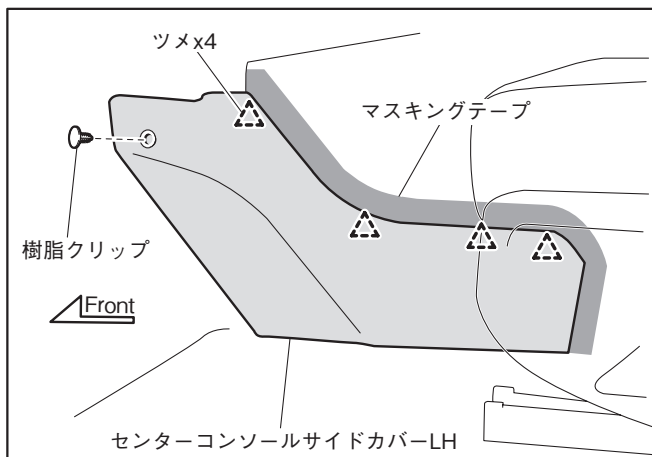
- (1) 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
- (2) ツメ (4箇所) の嵌合及びガイド (2箇所) をはずし、カバーを取りはずす。(6:4分割シートタイプのみ)
- (3) ツメ (6箇所) 及びクリップ (3箇所) の嵌合をはずし、リヤピラーガーニッシュ LH を取りはずす。



ST-BF-A10

### アンダーカバー LH の取りはずし

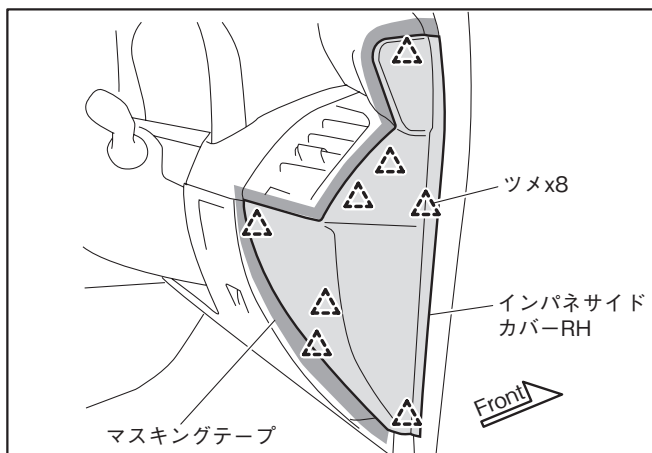
- (1) ツメ (3箇所) の嵌合をはずし、アンダーカバー LH を取りはずす。



ST-BF-A11

### センターコンソールサイドカバー LH の取りはずし

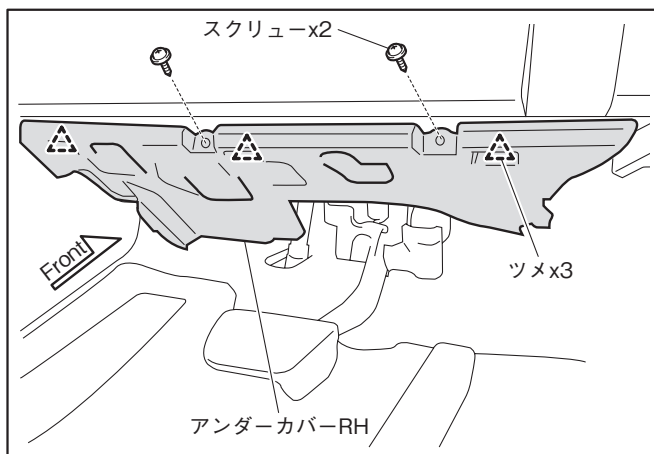
- (1) 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
- (2) 樹脂クリップ (1個) を取りはずす。
- (3) ツメ (4箇所) の嵌合をはずし、センターコンソールサイドカバー LH を取りはずす。



ST-BF-A12

### インパネサイドカバー RH の取りはずし

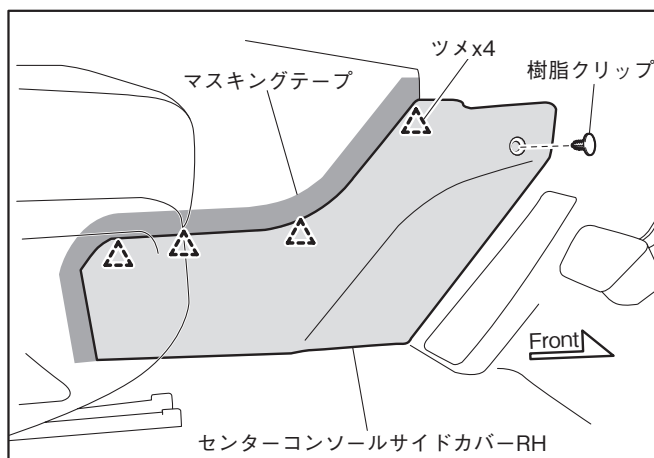
- (1) 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
- (2) ツメ (8箇所) の嵌合をはずし、インパネサイドカバー RH を取りはずす。



ST-BF-A13

### アンダーカバー RHの取りはずし

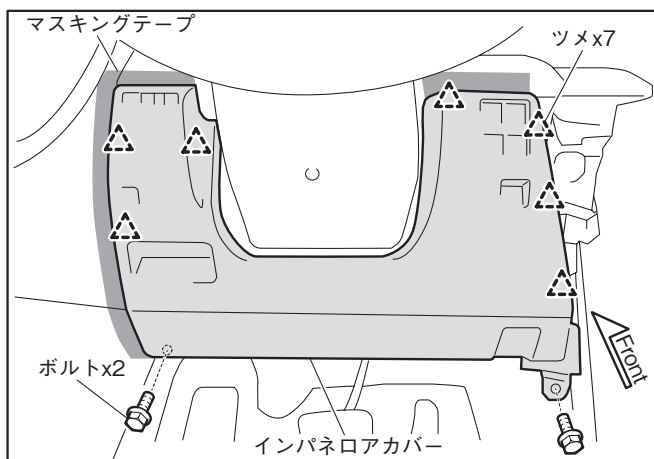
- (1) スクリュー (2本) を取りはずす。
- (2) ツメ (3箇所) の嵌合をはずし、アンダーカバー RH を取りはずす。



ST-BF-A14

### センターコンソールサイドカバー RHの取りはずし

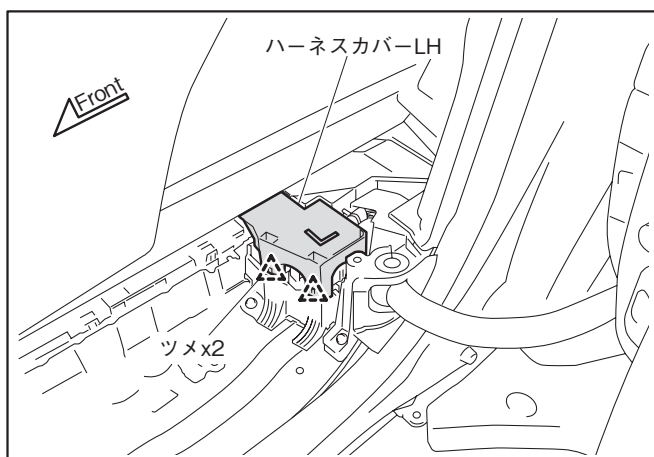
- (1) 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
- (2) 樹脂クリップ (1個) を取りはずす。
- (3) ツメ (4箇所) の嵌合をはずし、センターコンソールサイドカバー RH を取りはずす。



ST-BF-A15

### インパネロワカバーの取りはずし

- (1) 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
- (2) ボルト (2本) を取りはずす。
- (3) ツメ (7箇所) の嵌合をはずし、インパネロワカバーを取りはずす。



ST-BF-A16

### ハーネスカバー LHの取りはずし

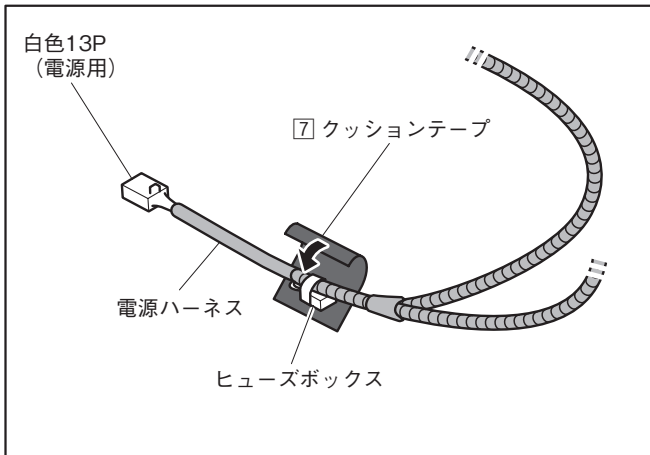
- (1) ツメ (2箇所) の嵌合をはずし、ハーネスカバー LH を取りはずす。

## RH 側車両部品の取りはずし

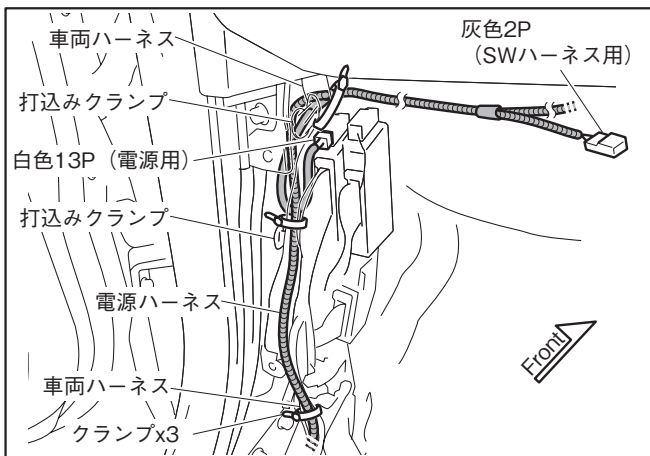
- ・カウルサイドトリム RH
- ・フロントドアスカッフプレート RH
- ・リヤドアスカッフプレート RH
- ・シートレッグカバー RH
- ・アシストグリップ RH
- ・センターピラーガーニッシュ RH
- ・ラゲージサイドトリム RH
- ・リヤピラーガーニッシュ RH
- ・ハーネスカバー RH

上記の車両部品を LH 側と同様の手順で取りはずす。

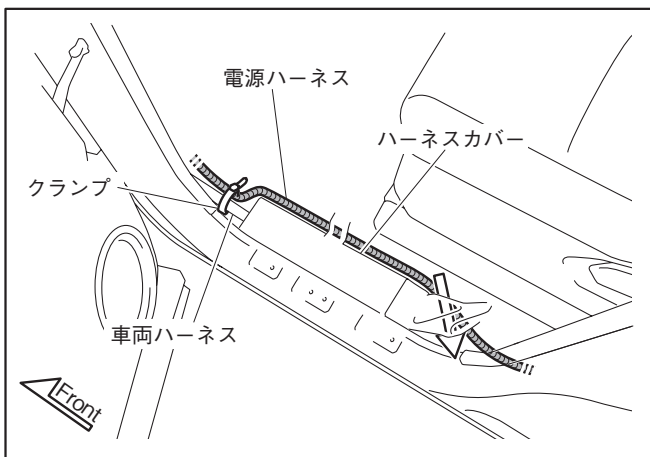
## 電源ハーネスの配線



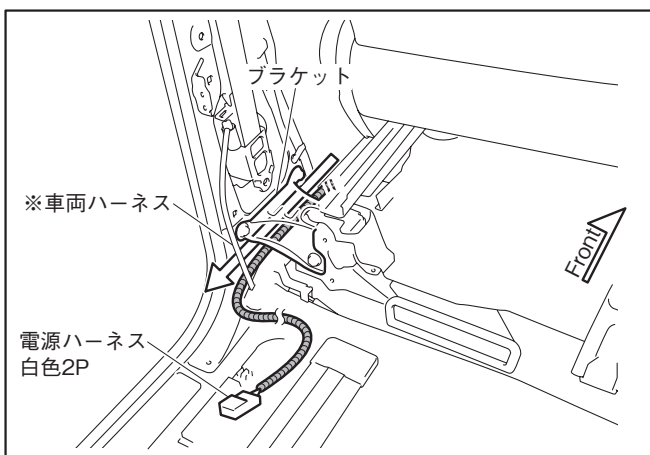
ST-BF-B01



ST-BF-B02



ST-BF-B03



ST-BF-B04

## 電源ハーネスの配線

(1) 7 クッションテープをヒューズボックスに巻き付ける。

(2) カウルサイド (LH 側) J/B の白色 13P コネクターに電源ハーネス白色 13P コネクターを接続する。

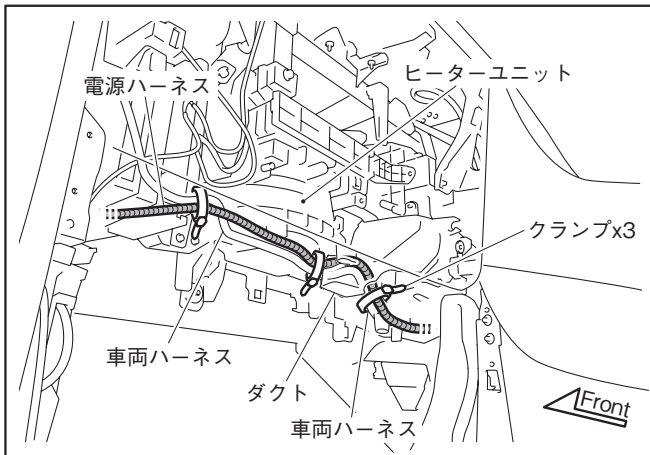
(3) クランプ (3 本) で車両ハーネスに固定する。

(4) 電源ハーネスをハーネスカバーの横に配線し、クランプ (1 本) で車両ハーネスに固定する。

### ⚠ 注意

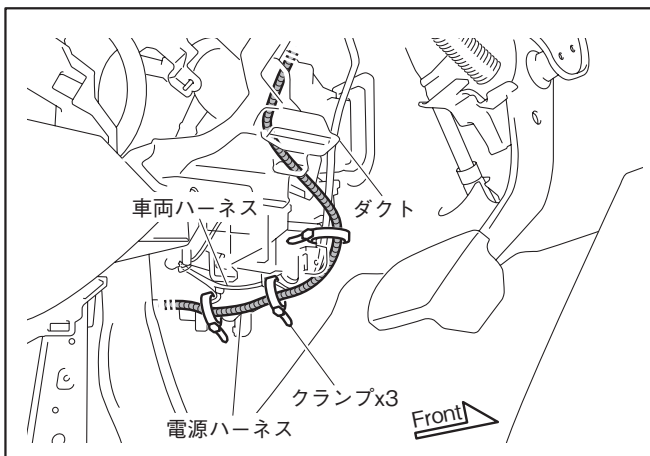
ハーネスカバー下側にハーネスを押し込むと、乗降する際にハーネスが潰れてしまうため、ハーネスカバー横に配線してください。

(5) 電源ハーネスをブラケットの下側及び図中※車両ハーネスの車両外側に配線する。



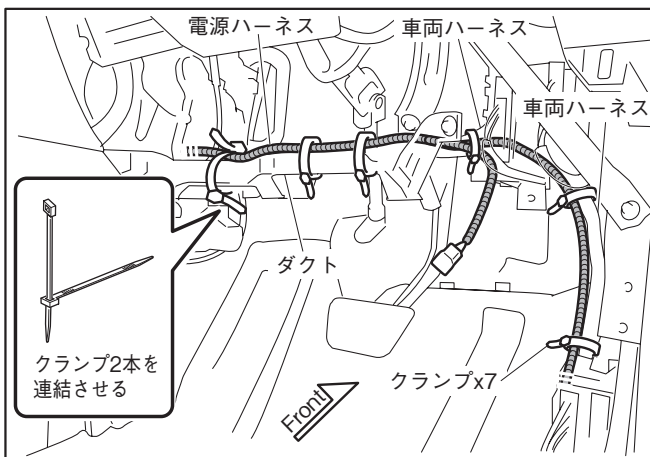
ST-BF-B05

- (6) 電源ハーネスをヒーターユニット下側に配線し、クランプ (3本) で車両ハーネスに固定する。



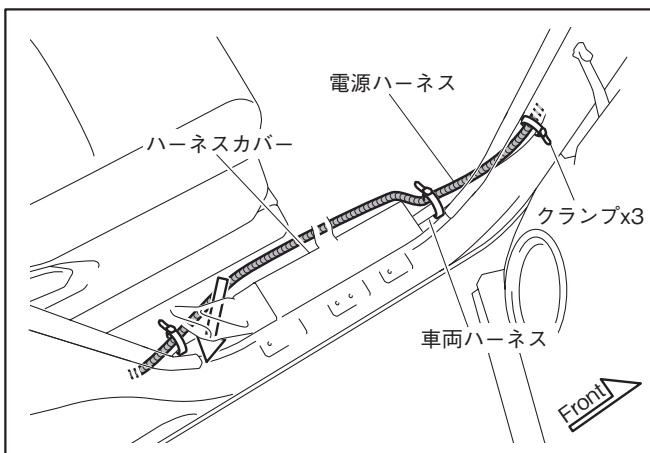
ST-BF-B06

- (7) 電源ハーネスを配線し、クランプ (3本) で車両ハーネスに固定する。



ST-BF-B07

- (8) 電源ハーネスを配線し、クランプ (7本) でダクト及び車両ハーネスに固定する。

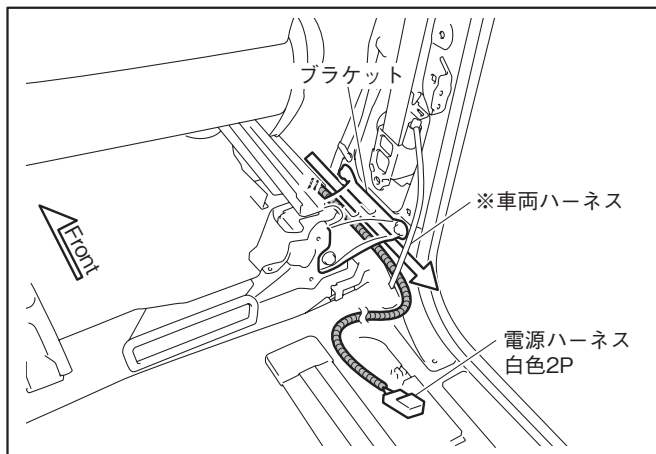


ST-BF-B08

- (9) 電源ハーネスをハーネスカバーの横に配線し、クランプ (3本) で車両ハーネスに固定する。

### ⚠ 注意

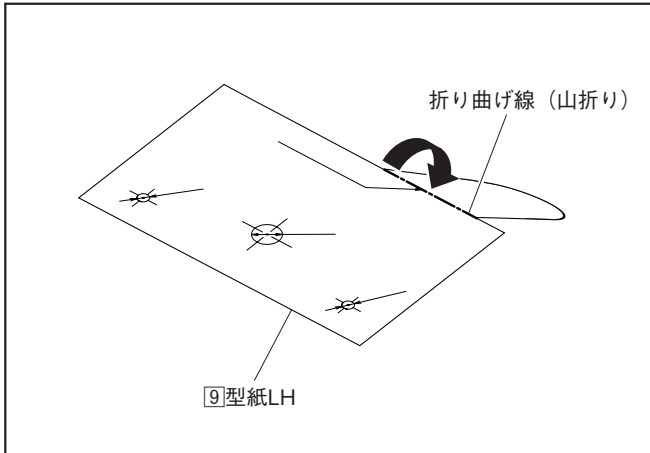
ハーネスカバー下側にハーネスを押し込むと、乗降する際にハーネスが潰れてしまうため、ハーネスカバー横に配線してください。



ST-BF-B09

- (10) 電源ハーネスをブラケットの下側及び図中※車両ハーネスの車両外側に配線する。

## ピラーライトの取り付け

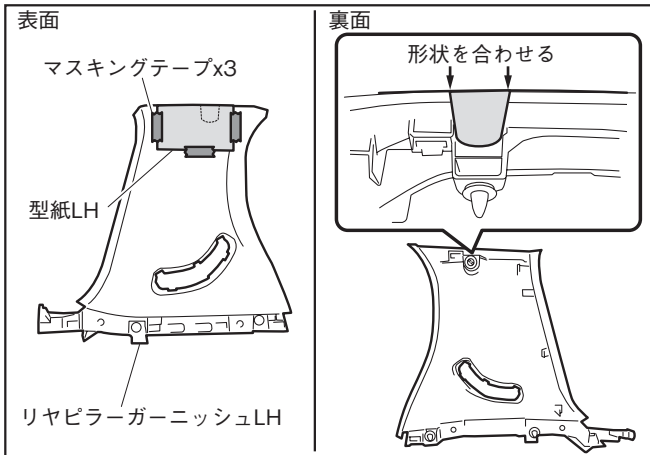


ST-BF-C01

ピラーライトの取り付けは、LH側を代表して記載しています。ピラーライト RH も同様に取り付け作業を行ってください。

### 型紙の準備

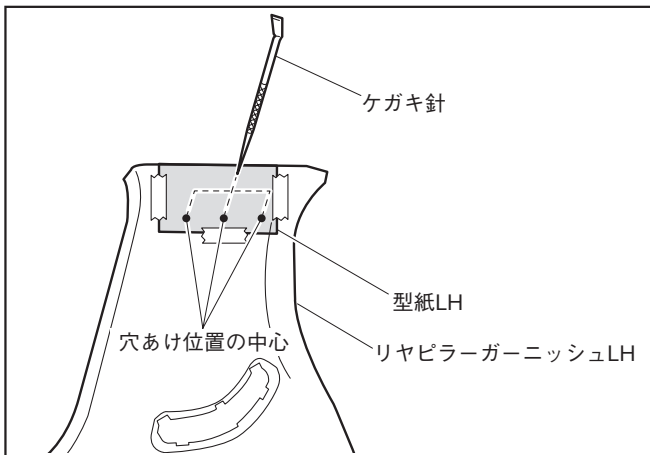
- (1) 9型紙 LH の折り曲げ線 (山折り) を折り曲げる。



ST-BF-C02

### 穴あけ箇所のマーキング

- (1) 左図を参照し、型紙 LH を位置決めし、マスキングテープでリヤピラーガーニッシュ LH に貼り付ける。



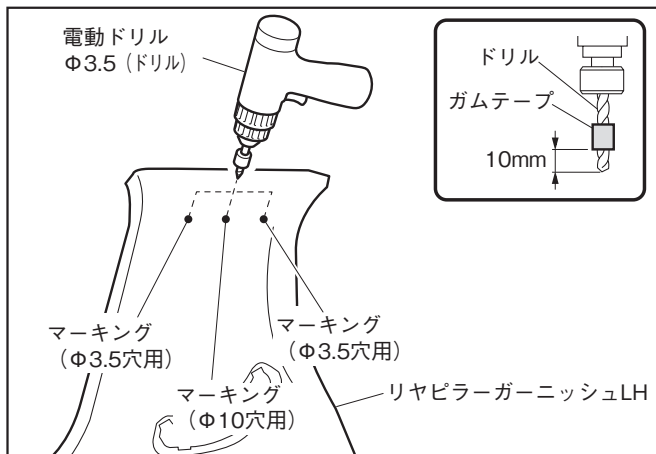
ST-BF-C03

- (2) 穴あけ位置の中心 (3箇所) をケガキ針でマーキングする。

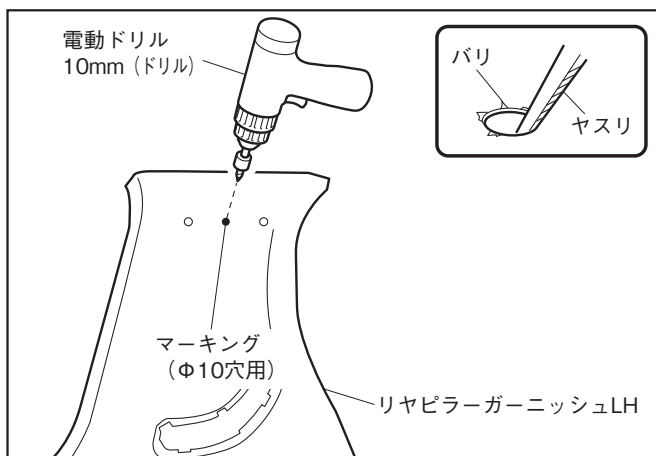
- (3) 型紙 LH を取りはずす。

### ⚠ 注意

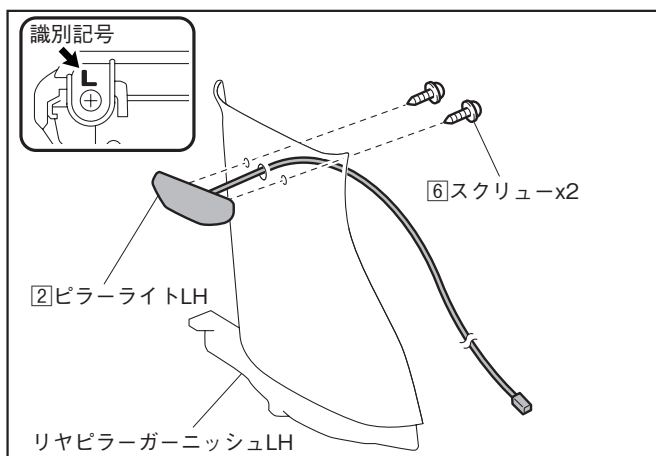
穴あけ位置がずれると、ピラーライトの投影する模様が左右 (LH 及び RH) でずれてしまうので、正しい位置にマーキングしてください。



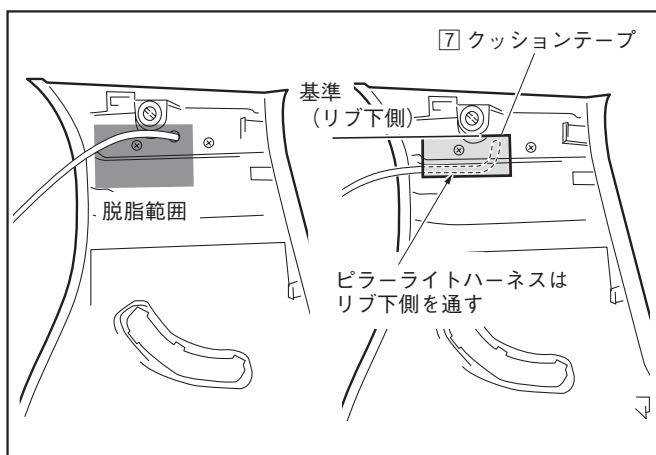
ST-BF-C04



ST-BF-C05



ST-BF-C06



ST-BF-C07

## 穴あけ加工

- (1)ドリル (Φ 3.5、Φ 10) にストッパー (ガムテープ) をセットする。
- (2)マーキング位置 (3箇所) に電動ドリルでΦ 3.5の穴を開ける。

### ⚠ 注意

- ・電動ドリルは、穴を開ける面に対して垂直に当ててください。(以降同様)
- ・電動ドリルで車両部品を傷付けないよう注意してください。(以降同様)
- ・電動ドリルを使用する際は必ず保護めがねを着用してください。なお、ドリルに巻き込まれるおそれがあるため手袋等は着用しないでください。(以降同様)

- (3)マーキング位置 (1箇所) に電動ドリルで本穴Φ 10を開ける。
- (4)加工穴 (3箇所) のバリを取り除く。

## ピラーライトの固定

- (1)②ピラーライト LHの識別記号を確認する。
- (2)②ピラーライト LHのコネクターを配線穴に通し、ハーネスを引き出す。

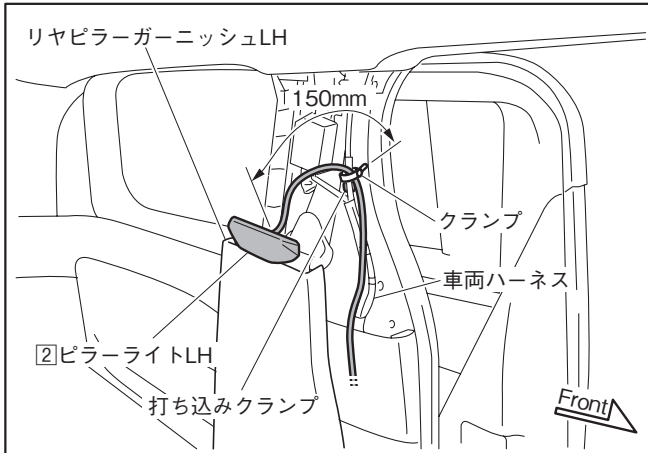
### ⚠ 注意

ピラーライトを取り付ける際、コードを強く引っ張らないでください。

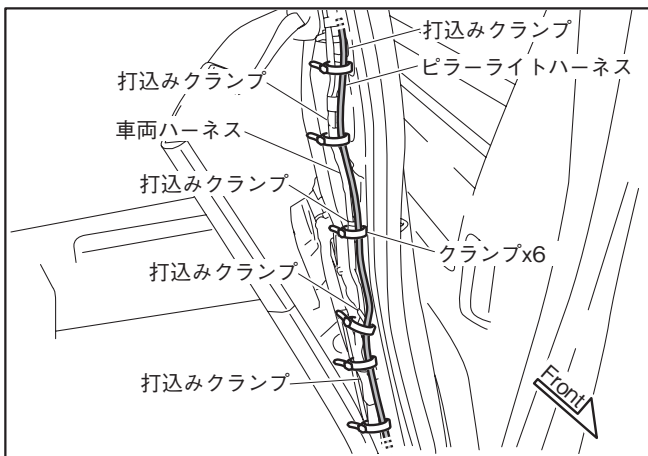
- (3)⑥スクリー (2本) でピラーライト LHを固定する。

- (4)クッションテープ貼り付け位置 (斜線部) を脱脂剤等で洗浄する。
- (5)⑦クッションテープでピラーライトハーネスを固定する。

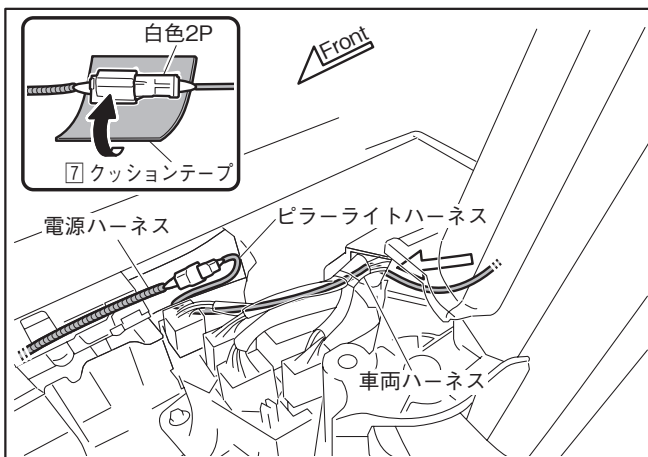
## ピラーライトハーネスの配線



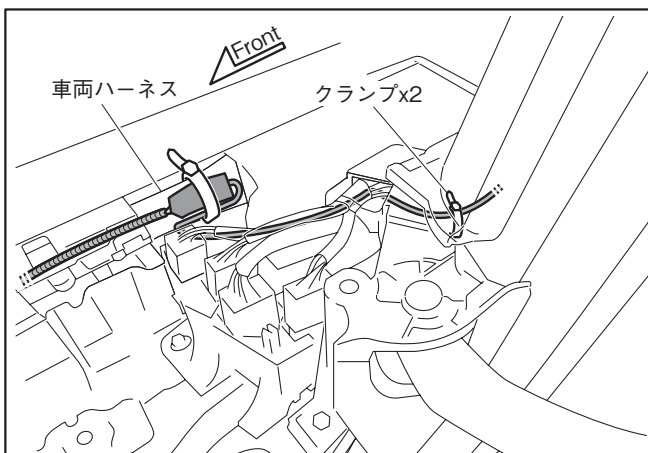
ST-BF-E11



ST-BF-E02



ST-BF-E03



ST-BF-E04

## ピラーライトハーネスの配線 (LH側)

- (1) リヤピラーガーニッシュ LH を車両に近づけ、ピラーライトハーネスの図で示す位置をクランプ (1本) で固定する。
- (2) リヤピラーガーニッシュ LH を復元する。

### ⚠ 注意

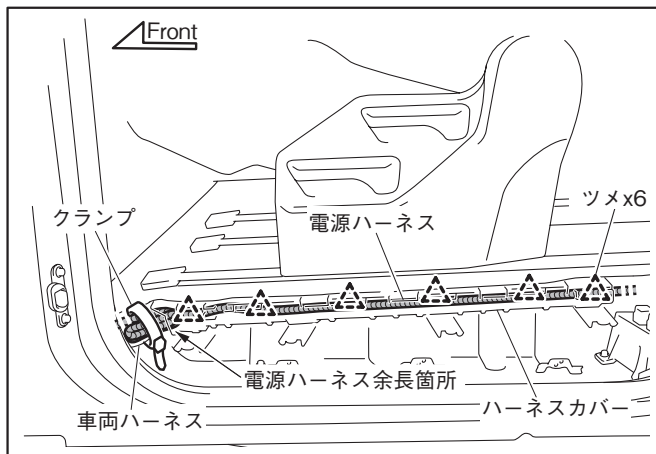
ピラーライトハーネスは車両部品復元の際、噛み込み防止の為、車両外側に固定してください。(以降同様)

- (3) ピラーライトハーネスを配線し、クランプ (6本) で車両ハーネスに固定する。

- (4) ピラーライトハーネスを車両ハーネス下側に通し、白色 2P コネクターを電源ハーネスに接続する。

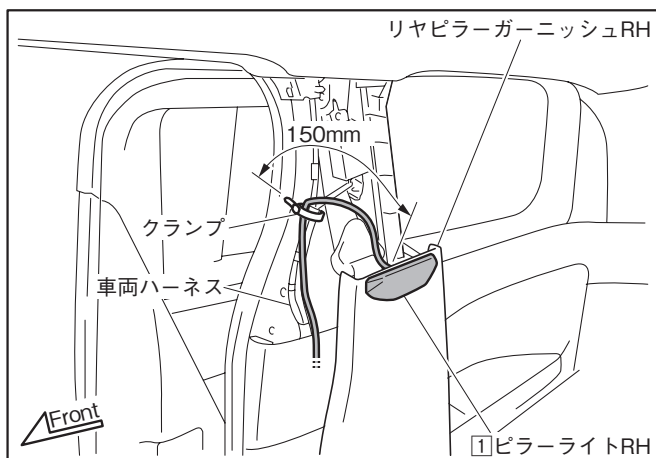
- (5) 接続したコネクターに、⑦ クッションテープを巻く。

- (6) ピラーライトハーネス及び白色 2P コネクターをクランプ (2本) で車両ハーネスに固定する。



ST-BF-E05

- (7)ハーネスカバーのツメ（6箇所）の嵌合をはずし、電源ハーネスをカバーの中に配線する。
- (8)電源ハーネスの余長をクランプ（1本）でまとめる。
- (9)ツメ（6箇所）を嵌合し、ハーネスカバーを閉じる。



ST-BF-E06

### ピラーライトハーネスの配線 (RH側)

- (1)リヤピラーガーニッシュ RH を車両に近づけ、ピラーライトハーネスの図で示す位置をクランプ（1本）で固定する。
- (2)リヤピラーガーニッシュ RH を復元する。

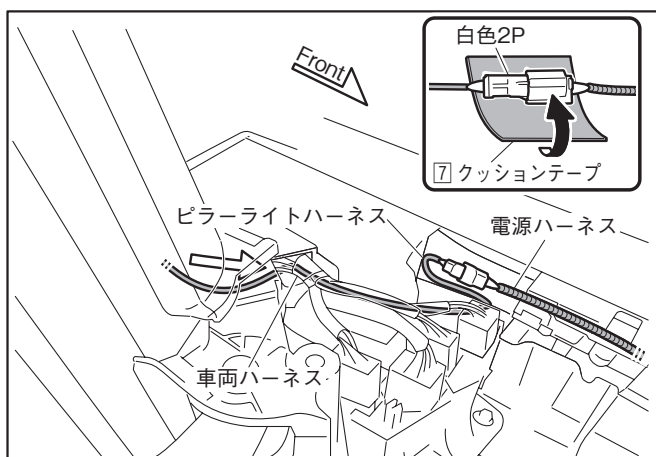
#### ⚠ 注意

ピラーライトハーネスは車両部品復元の際、噛み込み防止の為、車両外側に固定してください。  
(以降同様)



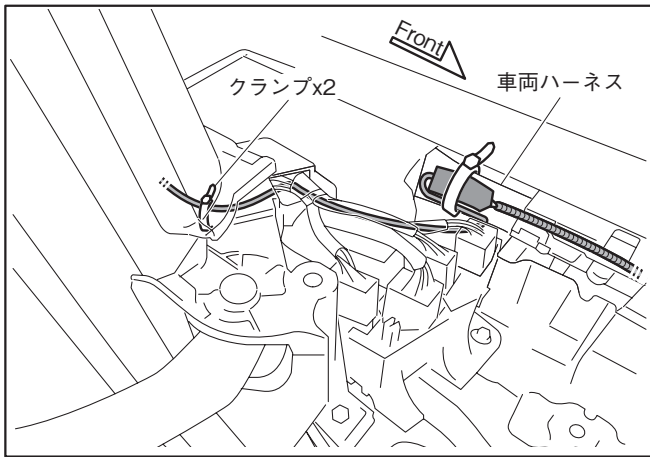
ST-BF-E07

- (3)ピラーライトハーネスを配線し、クランプ（6本）で車両ハーネスに固定する。



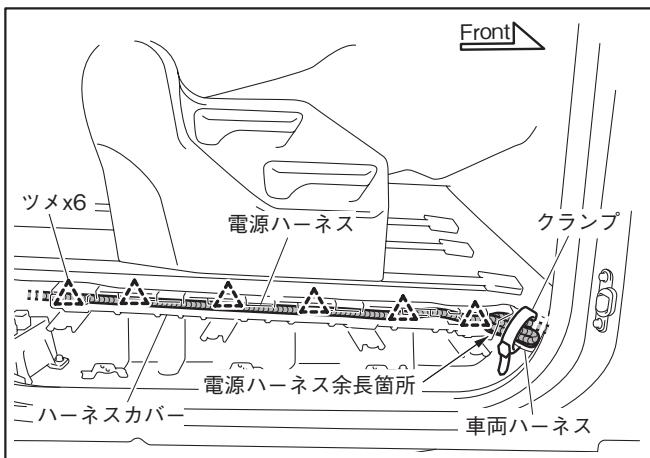
ST-BF-E08

- (4)ピラーライトハーネスを車両ハーネス下側に通し、白色 2P コネクターを電源ハーネスに接続する。
- (5)接続したコネクターに、**7**クッションテープを巻く。



ST-BF-E09

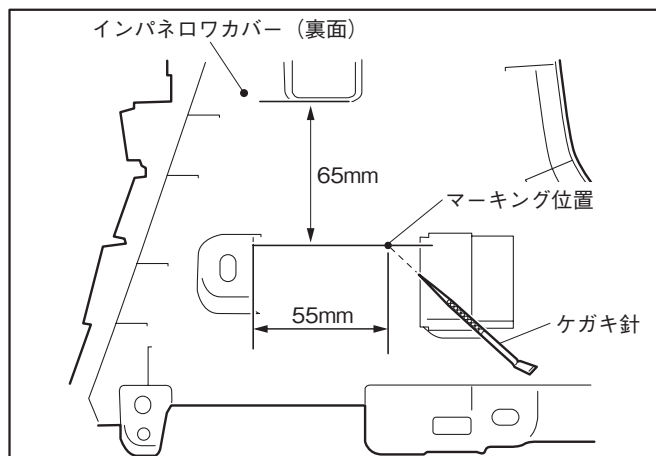
- (6) ピラーライトハーネス及び白色 2P コネクターをクランプ (2 本) で車両ハーネスに固定する。



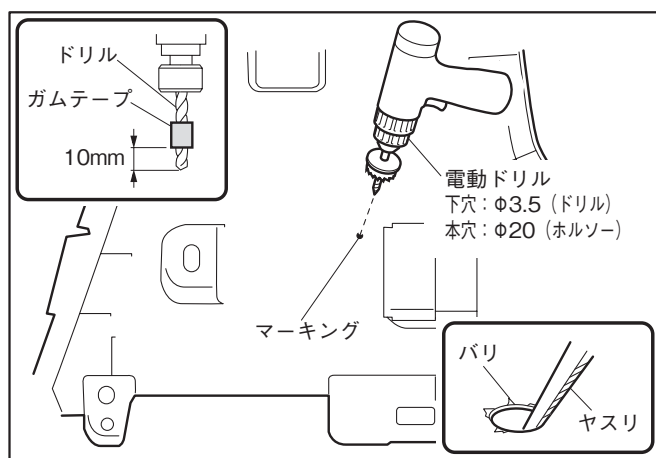
ST-BF-E10

- (7) ハーネスカバーのツメ (6 箇所) の嵌合をはずし、電源ハーネスをカバーの中に配線する。  
 (8) 電源ハーネスの余長をクランプ (1 本) でまとめる。  
 (9) ツメ (6 箇所) を嵌合し、ハーネスカバーを閉じる。

## SW ハーネスの取り付け



ST-BF-D01



ST-BF-D02

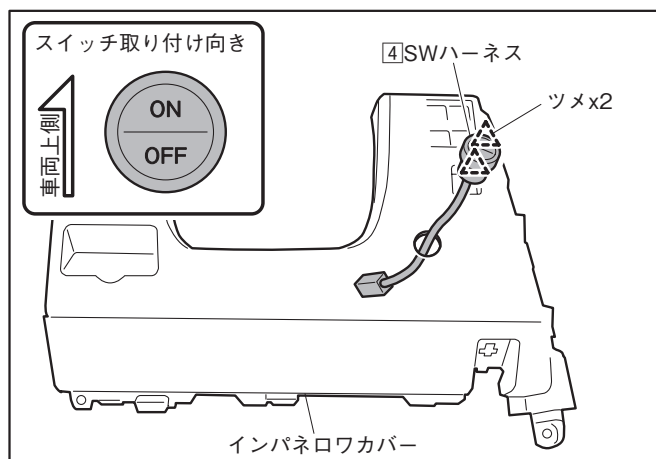
## インパネロワカバーの穴あけ加工

(1)左図を参照し、穴あけ位置の中心 (1箇所) をケガキ針でマーキングする。

(2)ドリル (φ3.5) にストッパー (ゴムテープ) をセットする。

(3)マーキング位置 (1箇所) に電動ドリルで下穴 φ3.5 (ドリル) → 本穴 φ20 (ホルソー) を開ける。

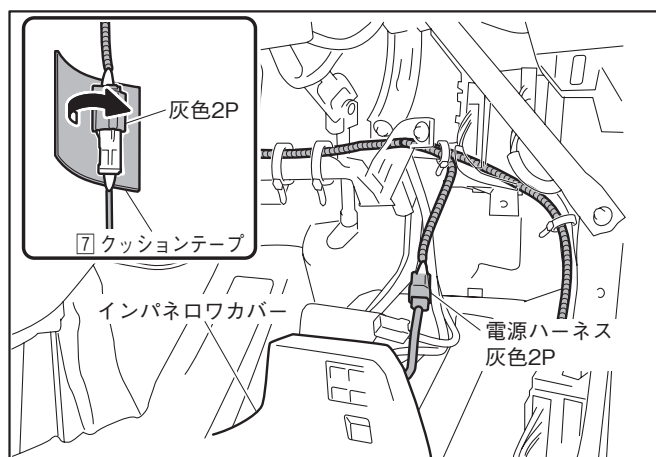
(4)加工穴のバリを取り除く。



ST-BF-D03

## SW ハーネスの取り付け

(1)ツメ (2箇所) を嵌合し、インパネロワカバーに 4 SW ハーネスを固定する。

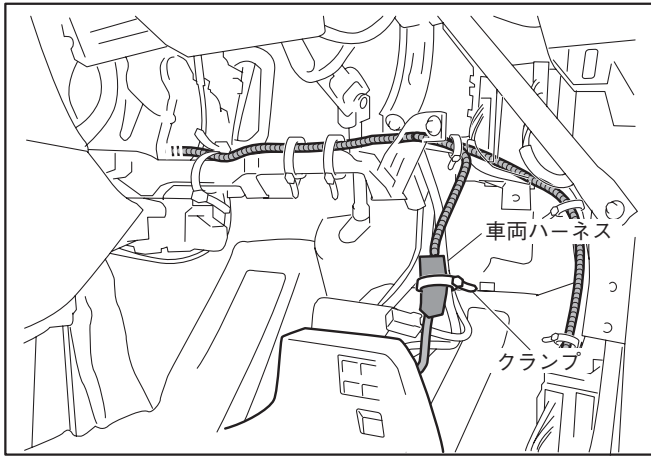


ST-BF-D04

## インパネロワカバーの復元

(1)インパネロワカバーを車両に近づけて、電源ハーネス灰色 2P コネクターを SW ハーネスに接続する。

(2)接続したコネクターに、7 クッションテープを巻く。



ST-BF-D05

- (3)SW ハーネスをクランプ (1本) で車両ハーネスに固定する。
- (4)インパネロワカバーを復元する。

## 作動確認

- (1) バッテリー (マイナス) 端子を接続してください。
- (2) 下記に従い、作動状態の確認を行ってください。
  - 1. ドアアンロックで点灯、ドアロック後一定時間後に消灯する。
  - 2. ドアを開けると点灯し、閉めると一定時間後に消灯する。
  - 3. イルミスイッチの ON/OFF に応じて点灯、消灯する。
  - 4. シフトレバーの位置に応じて調光点灯する
- (3) 正しく作動しない場合は、次項のトラブルシュートを行ってください。

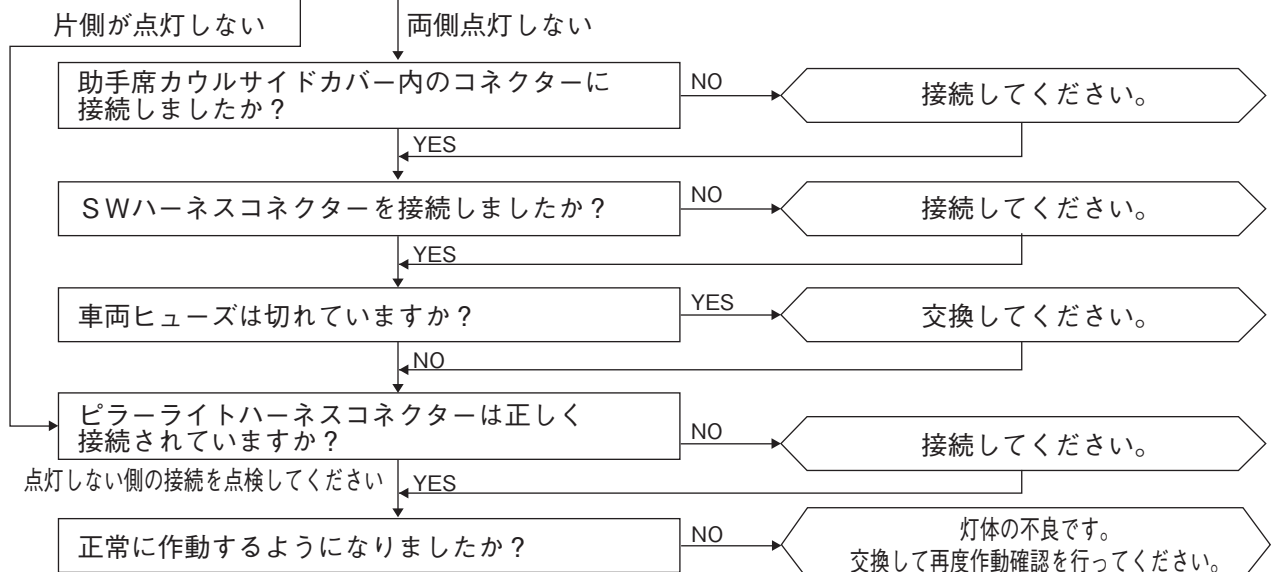
### ⚠ 注意

点灯確認は、必ず車両を水平な場所に停車させパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行った上で作業してください。

## トラブルシュート

このトラブルシュートは、作動確認の作業で作動不良となった場合の点検方法を記載してあります。

### ピラーライトが点灯しない



## 復元作業

「作動確認」完了後、取りはずした車両部品を下記の点に注意し、元通りに取り付けてください。

### ⚠ 注意

復元作業は、車両ハーネス及び用品ハーネスの噛み込みや、車両部品の損傷に充分注意してください。

### バッテリー復元時の注意事項

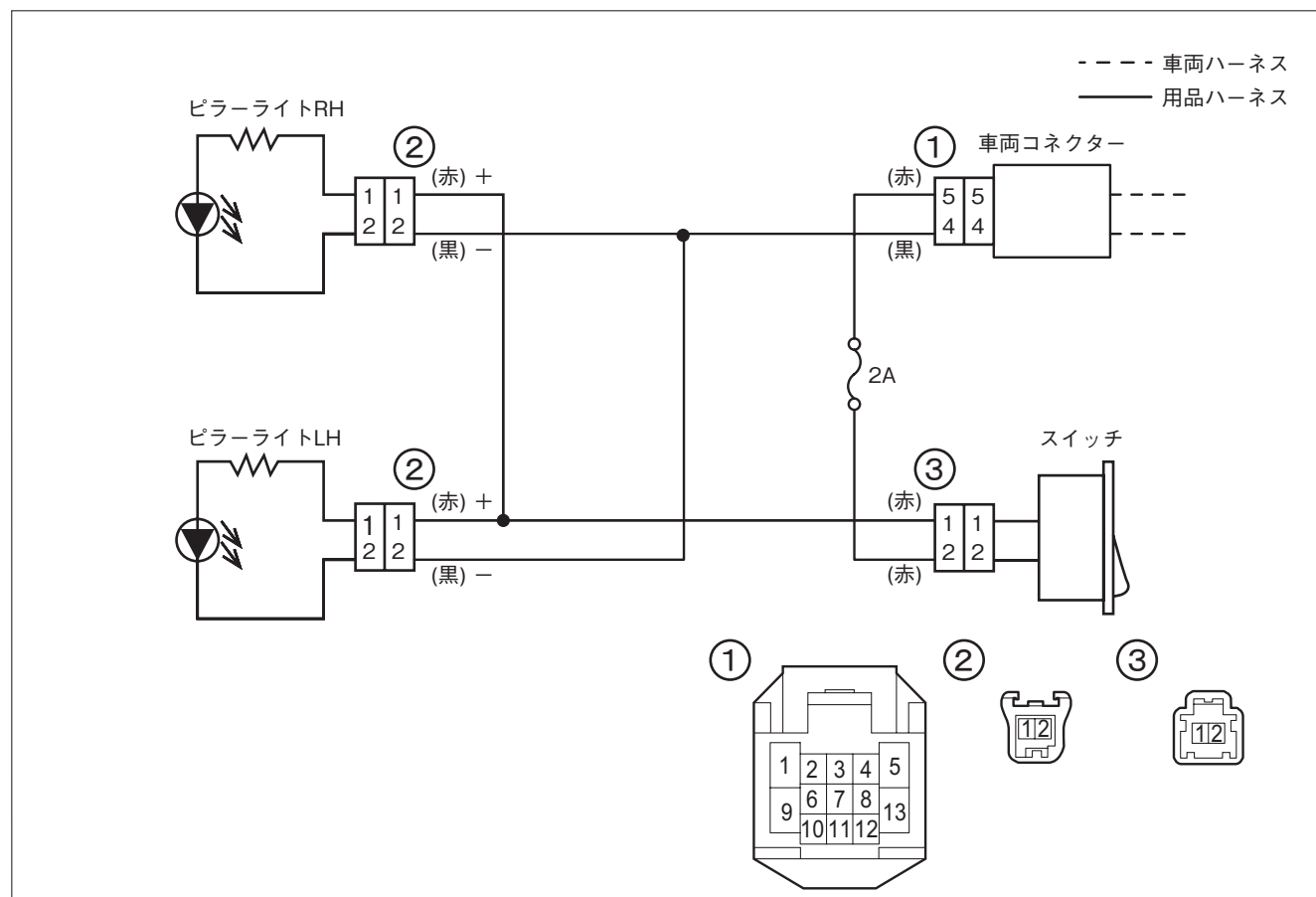
バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。

※車両システムの初期化には、GTS等のツールが必要な場合があります。

## 最終確認

- (1) ハーネス類の噛み込み及び、車両部品の取り付けミスがないかも一度確認してください。
- (2) ヘッドランプ、ホーン等、電気系統に異常がないか確認してください。

## 配線図



ST-BF-002

取り付け店殿へお願い

必ずお客様に操作要領を説明してください。